

Labo News

らぼニュース

発行所 公益社団法人愛知県臨床検査技師会
住所 名古屋市中村区名駅5-16-17
花車ビル南館 〒450-0002
電話 052-581-1013
FAX 052-586-5680
ホームページ <http://www.aichi-amt.or.jp/>
Eメール aamt@aichi-amt.or.jp
取引銀行 三菱東京UFJ銀行 柳橋支店
普通口座731-677
発行人 梶山広美
編集人 山田 真

No.405 目次

- ◆平成27年度地域ニューリーダー育成研修会
参加報告……………(2)
- ◆平成27年度スポーツ大会について ……(3)
- ◆平成27年度スキルアップセミナー ……(4)
- ◆平成27年度
愛知県大腸がん検診従事者講習会 ……(6)
- ◆尾張東地区・輸血検査研究班
合同研修会のご案内……………(7)
- ◆知多地区研修会のご案内……………(7)
- ◆講演会・研究会……………(7)
- ◆AiCCLS 愛知県臨床検査標準化協議会
通信(第38回)……………(8)

平成27年度 愛臨技精度管理事業部の活動について

愛臨技精度管理事業部長 鈴木 博子

今年度は日臨技JAMTQCシステム導入後3年目となり、参加登録から、調査結果入力、集計、評価、2次サーベイ、請求書、領収書、参加証書のWeb発行に至るまで、ほぼ満足のいくシステムになってきました。しかし、愛知県の特徴を活かした調査にはJAMTQCシステムでは対応できないことも多々あり、毎年苦慮しています。たとえば、病理検査の標本の評価では、撮影写真の掲載がJAMTQCでは不可能なため、現行では印刷物による報告書を発行せざるを得ません。今後も、より完成度の高いシステムを構築していくために日臨技に粘り強く要望していく必要があります。

評価に関する目標値設定には、各試薬のメーカーのご協力が不可欠です。また、基幹施設の委員の協力のもと、基幹施設小委員会において臨床化学、免疫血清、血液の3部門について評価の妥当性について検討しています。他分野の検査部門でも専門の先生のご助言で設問設定や評価にご協力いただいています。このように精度管理事業部員だけではなく、さまざまな方面からの協力をもって精度管理調査を実施させていただいており、この場をお借りして深く感謝申し上げます。

当会の精度管理事業は数年前から愛臨技会員だけにとどまらず、非会員施設でも参加可能となりました。愛知県下の非会員施設には、昨年からは精度管理調査について参加募集を呼び掛ける活動をはじめたところ、今年度は非会員施設も含めて過去最高の133施設からの申し込みがありました。小規模な医療施設でも、尿検査など自施設で行っている検査があることから、精度管理の必要性は十分あると考えています。精度管理調査に参加することで日頃の検査精度を確認し是正の機会を得ることができますので、是非多数のご参加をいただくようお願いいたします。

このらぼニュースが皆様のお手元に届く頃には今年度の結果検討会も終わっていることと思います。この結果検討会は全国都道府県の技師会で唯一愛知県技師会だけが実施しているサポート事業で、単にデータ解離の是正だけではなく、施設が抱えている問題点を相互に確認し解決策を導き出す過程をサポートする場であると考えています。結果検討会に参加されたご施設からは毎年『参加して本当によかったです』というコメントを頂く半面、ご施設の事情でなかなか参加できない施設もあり、開催時期を含め検討していく必要があると思っています。

さて、今年度の活動としては残すところ総括集発行と精度管理報告会の開催となりました。精度管理報告会は平成28年3月12日(土)に名古屋第一赤十字病院にて開催する予定です。ISO15189に関する講演会も同時に開催する予定です。多数のご参加をお待ちしております。

平成27年度 地域ニューリーダー育成研修会参加報告

理事 内田 一豊

10月24日から25日にかけて東京都の晴海グランドホテルで開催された日臨技主催の地域ニューリーダー育成研修会に参加して来ました。この研修会は昨年度に続き第2回目となる研修会であり、愛知県からは私が代表として参加させて頂きました。47都道府県の代表者1名の参加でありましたが、40都道府県の参加でありました。その中で、女性は6名が参加されていました。今回の研修会の全体目標として、臨床検査技師会の次世代を担うリーダーとしての基本スキルの習得、組織目標達成に向けた事業展開の考え方の習得、中期計画の作成を目的とした研修会でありました。

第1日目の研修内容は、講義Ⅰ（目的：日臨技第4次マスタープランを中心に日臨技が進める事業内容の理解）は、宮島会長から「社会情勢と次世代のリーダーに求めるもの」として、国の医療事業の現状で検査技師がどのような対応をするのか、また、新たな検査技師業務の拡大に今後どのように活用するのかなどの講演でありました。横地専務理事からは「日臨技の組織について」で、日臨技組織体制と第4次マスタープランの詳しい説明がありました。次に「日臨技の重点課題と方針」として、下田常務理事からは渉外関係、松本副会長からは学術関連、上原執行理事からは総務関係の説明でありました。

講義Ⅱは、株式会社HRシンフォニーの立石隆先生をお招きし、これからの医療業界を支える方々に知ってほしい「プロジェクトマネジメント能力」と題して実践的な研修会でありました。まず“現在の医療業界に求められるマネジメントとは？”を議題に、医療業界の現状を現実的な例を挙げて、我々がどのようなマネジメントをしていくことが必要なのか、質問を交えて最適な方法を考えさせられた講義内容でありました。続いて“プロジェクトマネジメントとタスクブレイクダウン”を議題として、計画立案、日課表の作成、および進捗管理の作成方法について教えて頂きました。また、タスクブレイクダウン(TB)シート作成の基本的なことを説明されま

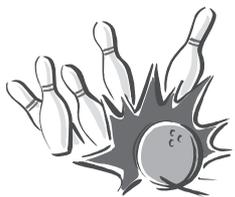
した。TBシートは、未経験の仕事や複数の関係者と一緒に進める仕事などの段取りを管理するときに使用するシートです。いわゆる「H:聞く」「I:連絡」「R:依頼」「O:作業」「E:調査・検討」「N:交渉」を含めた作成書で、業務の可視化と、上司はアドバイスを送りやすくなり共通認識を持てるような作成方法でありました。

この後に夕食・懇親会が開催し各県の方々と交流の場を持つことができました。交流が持てた後には、各チームに分かれてケーススタディ作製の実習を行いました。内容は、組織運営・社会貢献・制度法制の充実、職能意識、地位の向上・教育・学術制度のテーマを各チームに振り分けて、プレゼンテーション作成に取り掛かりました。内容は斬新的な企画案を盛り込むと共に具体的なスケジュールプランを提示する内容を、夜遅くまで皆様と考えて行きました。

2日目は、前日考えたプレゼンテーションを最終的にまとめ、パワーポイントで15分間の発表会が開催されました。各チームの発表は、素晴らしい内容が作成され、すぐにでも実践可能な内容もありました。

本研修会は、一日宿泊して各代表者との交流も盛んにできました。また、各県代表者の集まりのため、意見も次々と新たな考えが飛び交い、一日で企画まで考えられることが出来たことについては、今後活用できるのではないかと思えるほど貴重な経験が出来ました。





平成27年度スポーツ大会について

組織部長 岩尾 文彦

去る10月24日(土)に愛臨技スポーツ大会が名古屋市中区栄のスポーツ名古屋にて開催されました。この会は、会員・賛助会員の相互交流と親睦を図りながら連携を深めることを主旨にボーリングで楽しい汗をかき、懇親会で料理と冷たいビールを片手に団欒のひと時を過ごしています。ボーリングでは、チーム別、個人で表彰を行い、豪華賞品を取り揃えておりますので、是非大勢の会員に出席して頂きまして横の繋がりの強化をして頂きたいと思っております。最後に、ご参加頂きました方々にはあらためて感謝申し上げます。
参加人数 101名(会員 63名、賛助会員38名)

スポーツ大会に参加して

名古屋市立西部医療センター 堀田ありさ

平成27年10月24日にスポーツ名古屋で開催されたスポーツ大会(ボーリング大会)に参加しました。私自身は今年で4回目の参加となりますが、職場が変わってからは初参加です。今回は強引に(?)職場の先輩方を誘い、参戦しました。

同じレーンの方は他の病院や賛助会員のの方々でしたが、ゲームが始まると、うまく投げるコツ教えて下さったり、ストライクが取れたときには一緒に喜んでいたり、2ゲームはあっという間に終わってしまいました。結果は、自分の成績は相変わらずでしたが、一緒に参戦した職場の先輩がなんと(!)個人戦3位に入賞し、今まで知らなかった意外な特技の

発見に嬉しくなりました。

その後サッポロビール名古屋ビール園に場所を移し、懇親会が行われました。

懇親会では、普段接することのない他施設や賛助会員の方々と仕事やそれ以外のことなどを話したり、久しぶりに会う先生方と近況報告をしたり、人生相談に乗ってもらったりと、非常に楽しく有意義な時間を過ごすことができました。

このような楽しい会を毎年開催して下さる技師会役員の方々に、この場をお借りして感謝を申し上げます。今後、より多くの方が参加し、交流の輪が広がると良いと思います。



岡崎市医師会 公衆衛生センター 市川 桃子

10月24日、鶴舞にて第38回愛臨技スポーツ大会・懇親会が行われました。他施設の技師さんや企業の方たちとチームを組んでボーリングを楽しみました。みなさんのストライクを狙う真剣な表情は忘れもしません。職場で見せる表情とはまた違った新たな一面を見せて頂き、みなさんと仲が深まるとてもいい機会になったと思います。私が所属している岡崎市医師会のメンバーでは「ブービー賞」や「チーム最下位」という賞も頂きました。それもいい思い出です。

その後、サッポロビール名古屋ビール園にて懇親会が行われました。お酒の場ということもあり、普段では

できないような深いお話をすることができました。検査技師の先輩方から頂いた貴重なお話を今度の自分にどんどん活かしていきたいと思っています。

このような機会に参加させて頂きありがとうございました。これからも積極的に参加していきたいです。



男子優勝者一言

西知多総合病院 新美 宗彦

歳には勝てず、体のあちらこちらにガタがきている状態でしたが、運良くストライクがたくさん出て、優勝することができました。また、回りのメンバー

とも楽しく有意義な時間を過ごす事が出来ました。本当にありがとうございました。



♪ 平成27年度 スキルアップセミナー ♪

テーマ：『多発性骨髄腫』臨床検査実践講座

日時：平成28年2月7日（日）9：00受付開始

会場：名古屋市立大学医学部 教育棟5階 第3講義室

申込：平成28年1月31日までに愛臨技HPにてWEB申込み
WEB申込みが出来ない方は愛臨技事務所までFAXをご使用ください。

募集人員：150名

参加費：2,000円 テキストは当日配布します。

その他：ランチョンセミナー参加券は受付時に先着順となります。

生涯教育：20点

プログラム

9：00～9：20	受付			
9：20～9：30	開校式	総合進行	名古屋市立大学	滝野 寿
9：30～12：00	午前講演	進行	名古屋記念病院	藤原 宗孝
	講演1 生化		名古屋大学附属病院	有馬 武史
	講演2 一般		名古屋大学附属病院	岩崎 卓識
	講演3 血液		豊橋市民病院	内田 一豊
	講演4 病理		藤田保健衛生大学	川島 佳晃
	講演5 遺伝子		名古屋第一赤十字病院	郡司 昌冶
12：00～13：00	ランチョンセミナー		ヤンセンファーマ株式会社	
13：00～14：20	午後講演	進行	名鉄病院	赤座久美子
	講演6 輸血		日進おりど病院	小木曾美紀
	講演7 生理		豊橋市民病院	手島 充善
	講演8 微生物		名古屋第一赤十字病院	美濃島 慎
14：30～17：00	講演9 R-CPC	進行	名古屋市立大学	滝野 寿
		講師	名古屋市立大学血液内科	正木 彩子
17：00～17：10	講評 閉講式		愛臨技副会長	所 嘉朗

公益社団法人 愛知県臨床検査技師会宛
F A X 番号 (052) 586-5680

平成27年度 スキルアップセミナー 申込書

日時：平成28年2月7日（日）9：00～受付開始

会場：名古屋市立大学医学部 教育棟5階 第3講義室

参加費：2,000円 テキストは当日配布します。

締 切：平成28年1月31日（日）

問合せ：名古屋市立大学大学院 滝野 寿 052-853-8161

htakino@med.nagoya-cu.ac.jp

施設名：	申込責任者：	TEL： FAX：
------	--------	--------------

	会員番号	参加者名
例	832490	愛知花子
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		

※受付票は発行しません。

平成 27 年度愛知県大腸がん検診従事者講習会

日時：平成28年2月26日(金) 13:30～15:40
場所：愛知県がんセンター 国際交流センター
大会議室

講演 1：免疫学的便ヘモグロビン検査
～精度向上のために～

講師：一般社団法人岡崎市医師会
公衆衛生センター 係長
畔柳 里美 氏

講演 2：大腸がんの疫学とその予防
講師：愛知県がんセンター研究所
主任研究員 尾瀬 功 氏

内容：①AiCCLS（愛知県臨床検査標準化協議会）の活動や精度管理調査に基づいた免疫学的便ヘモグロビン検査の概要
②大腸がんの現状と大腸がんを予防する方法

参加費：無料

申込方法：愛知県大腸がん検診従事者講習会参加希望と記入し、

- ①施設名
- ②施設の郵便番号と住所
- ③電話番号
- ④氏名を記入しFAXにてお申し込みください。

申込締切：平成28年2月18日(木)

連絡先：(公財)愛知県健康づくり振興事業団
総合健診センター
健診事業推進部 櫛原
TEL：0562-92-9011
FAX：0562-92-9013

広報部からのお知らせ

平成27年度愛知県大腸がん検診従事者講習会実施要領、カリキュラム、講習会申込書、講習会案内は愛臨技ホームページ「事務局からのお知らせ」に掲載してあります。ご参照ください。

お知らせ

生涯教育点数が関係する行事に参加される方は、必ず会員証をお持ち下さい。
会員証をお忘れになった方は、自己申請して頂くことになります。
申請用紙は愛臨技HPの各種手続きにあります。

2015年11月10日現在 正会員数 3,053名

※求人情報、理事会議事録はホームページを御覧いただくか、事務所へお問合せください。

尾張東地区・輸血検査研究班合同研修会のご案内

専門教科：20点

日時：平成28年1月16日(土) 15:00～17:00

場所：愛知県がんセンター中央病院
国際交流センター

テーマ：日当直者のための輸血業務対応

講演1：「血液型検査 異常反応時の対応」
知多厚生病院 山本 喜之

講演2：「交差適合試験 異常反応時の対応」
名古屋掖済会病院 佐藤 仁美

講演3：「血液製剤の発注方法について」
日本赤十字社 東海北陸ブロック血液センター
土川 珠美

司会：愛知医科大学病院 片井 明子
内容：尾張東地区と輸血検査研究班の合同開催です。日当直者が遭遇するかもしれない輸血検査の異常反応について、血液型検査・交差適合試験それぞれ対応の仕方を説明します。また、血液製剤を発注する際に注意すべきことや供給体制について説明します。日当直で輸血検査に関わる方の多くの参加をお待ちしております。

知多地区研修会のご案内

専門教科：20点

日時：平成28年2月18日(木) 19:00～20:00

場所：(一社)半田市医師会健康管理センター
PET棟 4階 会議室

テーマ：医療のICT化とセキュリティーについて

講師：公立西知多総合病院
医療情報システム室 主幹
山田淳一郎 氏

司会：半田市立半田病院 舟橋 利尚
内容：現在、医療ICT化については電子カルテやレセプト電算処理等の院内情報システムが急速に普及し始めると同時に、地域レベルで電子カルテに蓄えられた医療情報等を共有しようとする基盤構築に向けた動きが始まっている。しかし、医療分

野における個人情報情報は極めて秘匿性の高いものであり、万一の漏洩等により患者に社会的な影響を及ぼす危険性を孕んでいる。ICT化が進む医療分野とそこに求められているセキュリティーについて、事例とともに一緒に考えていきましょう。多数の参加をお待ちしています。

講演会

生殖医学検査研究班

専門教科：20点

日時：平成28年1月30日(土) 15:30～17:00

場所：名古屋市中村区名駅4丁目6-17
名古屋ビルディング 4F
(3F浅田レディース名古屋駅前クリニックの上)

テーマ：「がん患者の妊孕性」

講師：岐阜大学医学部附属病院
産科婦人科 准教授 古井 辰郎

司会：藤田保健衛生大学 坂文種報徳會病院
伊藤 裕安

研究会

生理検査研究班

専門教科：20点

日時：平成28年1月16日(土) 15:00～17:00

場所：名古屋市立大学 医学研究科
医学部研究棟11階講義室A

テーマ：カテーテルアブレーションに関わる心電図を学ぶ

講師：「不整脈の見分け方とその治療法～体表面と心内心電図を診る～」
メイコー医療(株) 電気生理担当

当房 宏一

司会：江南厚生病院 柴田 康孝

内容：近年、カテーテルアブレーションに関連した不整脈やその治療法が、知識として問われるようになってきました。普段関わりがない電気生理学的検査ですが、不整脈の発生機序を理解するのに役立ちます。興味のある方は、この機会に是非ご参加ください。

AiCCLS

愛知県臨床検査標準化協議会

通信 (第38回)

愛知県臨床検査標準化協議会 (Aichi Committee for Clinical Laboratory Standardization : AiCCLS) は、愛知県下の医療施設への臨床検査標準化の啓発活動を軸とした質の高い検査結果の共有維持を目的として、活動しています。

今回は、新しく発刊された刊行物、「輸血検査における標準手順書 第2版」についてご紹介いたします。

医療機関にとって、医療事故を防止する安全対策は、ますます重要となっています。輸血療法は、輸血過誤を未然に防ぐために輸血検査の安全性と質の向上が必要です。そのため、第1版から質の向上を目的として、第2版のガイドラインを作成しました、是非ご活用ください。今回は“血液型検査 D陰性確認試験”を抜粋しました。

詳しい内容、購入方法については、公益社団法人 愛知県臨床検査技師会HPの臨床検査標準化情報をご覧ください。

(AiCCLS : 愛知県臨床検査標準化協議会)

II 血液型検査

2. D陰性確認試験

